

不適合情報

2023年9月21日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備計装品点検での低電導度廃液系脱塩塔(B)バイパス弁動作確認において、ヨークスリーブ(ねじはめ輪)が本来の位置からずれて弁の開閉操作ができないことを確認した。調査の結果、弁の開閉操作により緩んだものと推定。当該スリーブを修理。	2023/09/14	
2	4号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(10本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止した伝熱管の合計本数は管理値(250本)以下であり、除熱性能に影響なし。	2023/09/14	
3	その他	構内道路にて燃料タンクのキャップを発見し、側溝に軽油が漏えいしていることを確認した。調査したところ安全対策工事で使用しているクレーン付きトラックの燃料タンクキャップであることが判明し、漏えい量は約1リットルであることを確認した。漏えいしていた軽油を吸着マットで拭き取り、中和処理剤を散布済み。なお、構外(港湾)への流出のないことを確認済み。	2023/09/15	